

「ひろしまの都市格と暮らし」-3

2012年 2月4日(土) 13:30より (会場受付: 13:00より)

場所: 広島市まちづくり市民交流プラザ 北棟 6階マルチメディアスタジオ 広島市中区袋町6番36号

成熟社会に向けた都市の再生や観光都市の創造を推進していくためには、まずその地域の産業や生活文化(地域特性、遺伝子)を踏まえた都市格(都市の性格や品格)について市民自らが考え、地域特有の産業連携や歴史文化を醸成するまちづくりに取り組んでいく必要があります。このため、ひろしま文化都市会議ではこれまで「ひろしまの都市格と暮らしを考える」と題したフォーラムを開催し、2010年度には江戸時代後期の広島の下町歴史や生活文化について振り返り、2011年度は、「学都広島」や「軍都広島」、当時の「広島の日々衆と街と暮らし」について振り返りながら、フォーラムの参加者の皆さんとひろしまの都市格は何か?について考えてきました。

そして今年度は、その流れを更に受け継ぎ、広島県の復興計画のスライド上映やその当時を振り返ったトークセッションを開催し、被爆の廃墟からの復興のまちづくりと暮らしの変化について考えたいと思っています。

地域の産業や生活文化を活かし育てる都市の復興とは何か?について皆さんと一緒に考える機会になればと思っていますので、奮ってご参加の程よろしく願いいたします。

第1部 講話(13:30-14:30)

実行委員会:ひろしま文化都市会議

「広島県の復興計画」

話題提供/加藤 浩明 氏(かとう ひろあき/広島市都市整備局都市計画課長)

国・県・市が推進してきた広島県の復興計画をスライド上映とともに振り返る。

第2部 講話(14:40-15:40)

「広島県の復興と市民・経済界の歩み」

話題提供/高野 和彦 氏(たかの かずひこ/広島市未来都市創造財団文化科学部長)

国・県・市が推進してきた広島県の復興とともにあった市民・経済界の歩みについて考える。

第3部 トークセッション(16:00-18:00)

「地域特性を活かし育てる都市の復興とは?」

話題提供 パネリスト / 錦織 亮雄 氏(にしきおり あきお/(社)広島県建築士会 会長)

コメンテーター / 加藤 浩明 氏(かとう ひろあき/広島市都市整備局都市計画課長)

/ 高野 和彦 氏(たかの かずひこ/広島市未来都市創造財団文化科学部長)

コーディネーター / 細見 恵 氏(ほそみ めぐみ/アトリエ トライアウト 代表取締役)

第1部、第2部の講話に重ねて、広島県建築士会の錦織さんが、これまで経験されてきた復興の記憶や、当時の記録を紹介いただき、地域の産業や生活文化を活かし育てる都市の復興とは何か?についてフォーラム参加者とともに考える。

主催:(社)広島県建築士会広島支部

共催:(社)日本建築学会中国支部 (公益社団)日本都市計画学会中国四国支部

(財)広島市未来都市創造財団 まちづくり市民交流プラザ

(申し込み方法) 下記の宛先まで FAX または E-mail でお申し込みください

申し込み先:(社) 広島県建築士会広島支部 FAX 082-244-6836 E-mail: info@shikai-hiro.jp

会員・会員外を問わず
どなたでも参加できます



先着100名可!
参加費 無料

お問い合わせ
(株) GK デザイン総研広島 内
三島 久範

TEL 082-242-7755

ふりがな
氏名

住所

(連絡先TEL:)

所属(会社・団体名) (任意)

メールアドレス(任意)

建築士の会員ですか?

会員 ・ 会員外

建築士会CPD制度にご参加の方はCPD登録番号をご記入ください

CPD登録番号

340000

号

建築士以外のCPD制度(建築CPD情報提供制度、JIA等)にご参加の方は建築士の登録番号をご記入ください

一級

号

二級() 県

号

木造() 県

号

※参加の申込みは準備の都合上、1月31日(火)までにお知らせください。

参加申込みの際にお寄せいただいた個人情報につきましては事業運営の目的以外には使用いたしません。